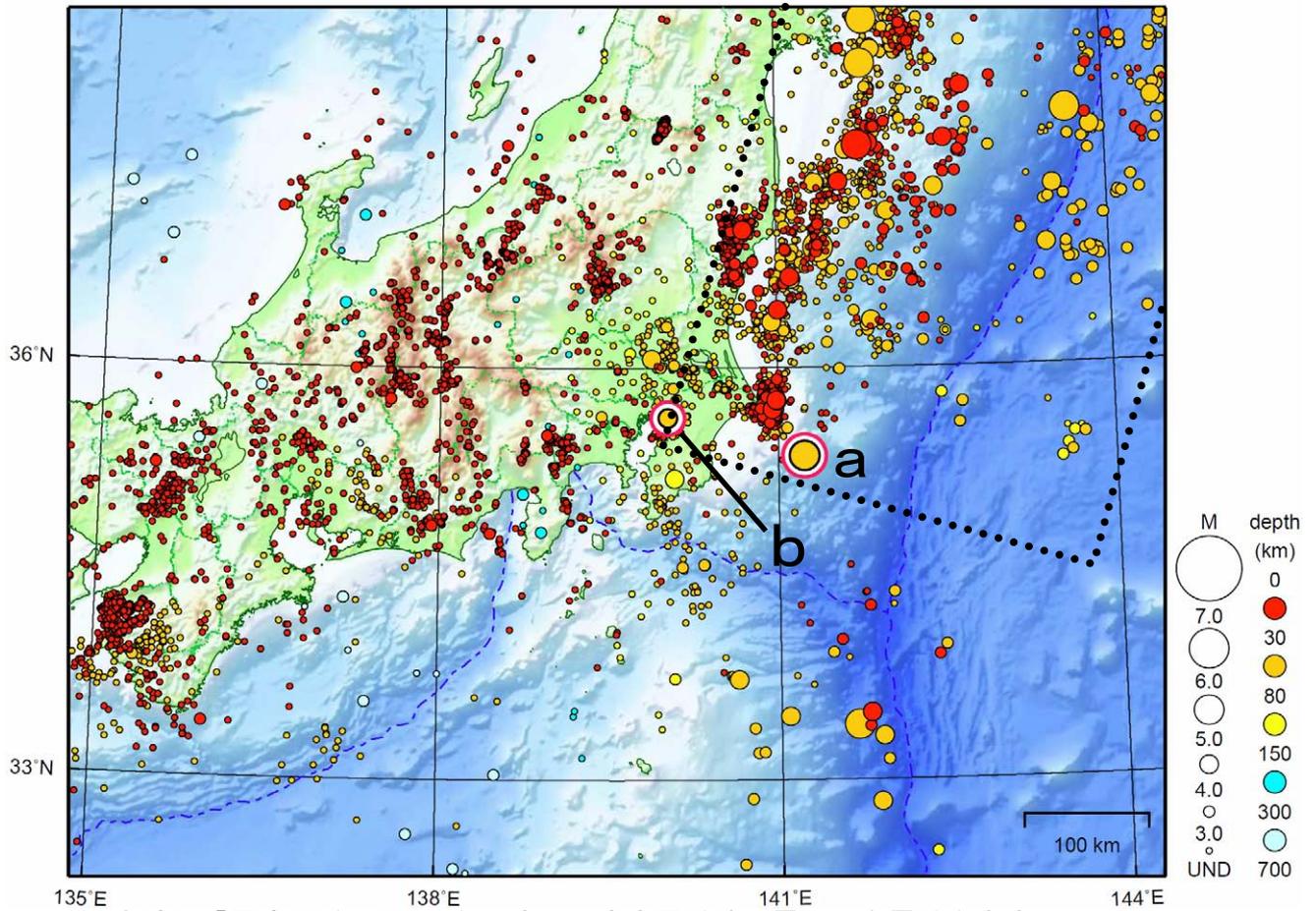


関東・中部地方

2012/11/01 00:00 ~ 2012/11/30 24:00

N=5638



※ 点線は「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を表す

地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- a) 11 月 16 日に千葉県東方沖で M5.5 の地震（最大震度 3）が発生した。
- b) 11 月 24 日に東京湾で M4.8 の地震（最大震度 4）が発生した。

気象庁はこの地震に対して[千葉県北西部]で情報発表した。

（上記期間外）

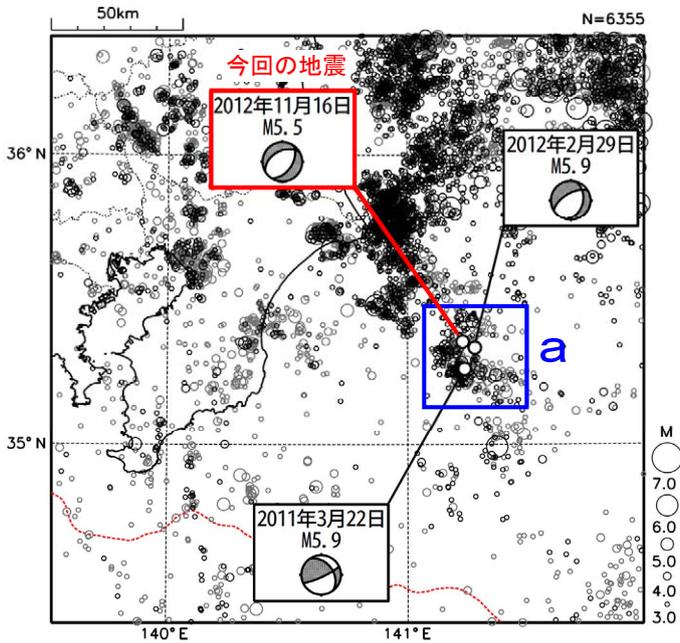
12 月 7 日に千葉県北西部で M4.6 の地震（最大震度 3）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

11月16日 千葉県東方沖の地震

震央分布図*

(1997年10月1日～2012年11月30日、
深さ0～120km、 $M \geq 3.0$)
2011年3月以降の地震を濃く表示
発震機構はCMT解



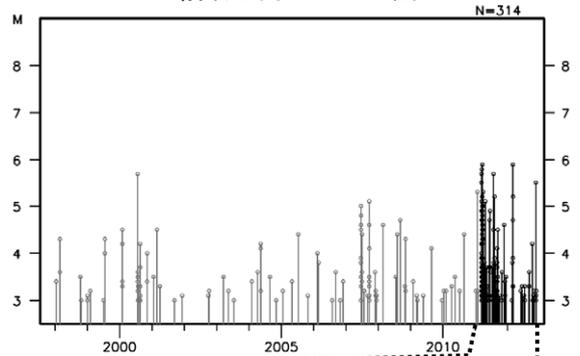
※ 2011年3月13日～5月30日に未処理のデータがある。

2012年11月16日17時25分に千葉県東方沖でM5.5の地震（最大震度3）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は北西-南東方向に張力軸を持つ正断層型であった。

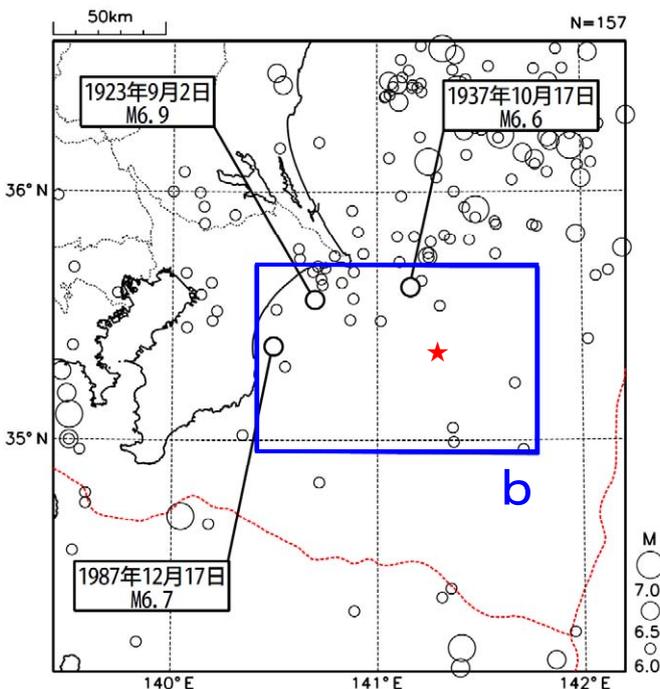
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域a）では、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」の発生以降、地震活動が以前より活発になっており、2011年3月22日と2012年2月29日にM5.9の地震（ともに最大震度4）が発生している。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M6.0以上の地震が時々発生している。そのうち、1987年12月17日に発生したM6.7の地震（最大震度5）では、千葉県を中心に死者2人、負傷者161人、住家全壊16棟、住家半壊102棟等の被害を生じた（「最新版 日本被害地震総覧」による）。

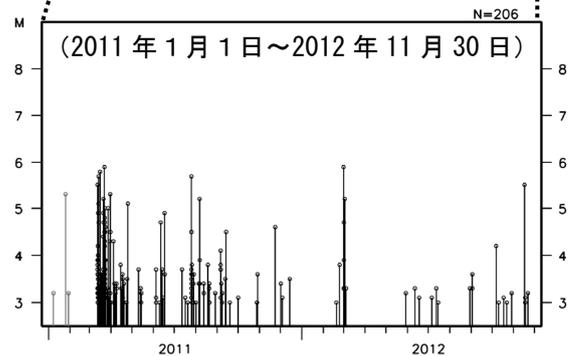
領域a内のM-T図*



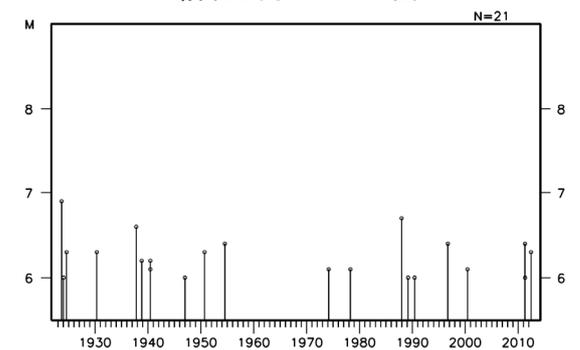
震央分布図 (1923年1月1日～2012年11月30日、
深さ0～120km、 $M \geq 6.0$)



★は今回の地震の震央位置



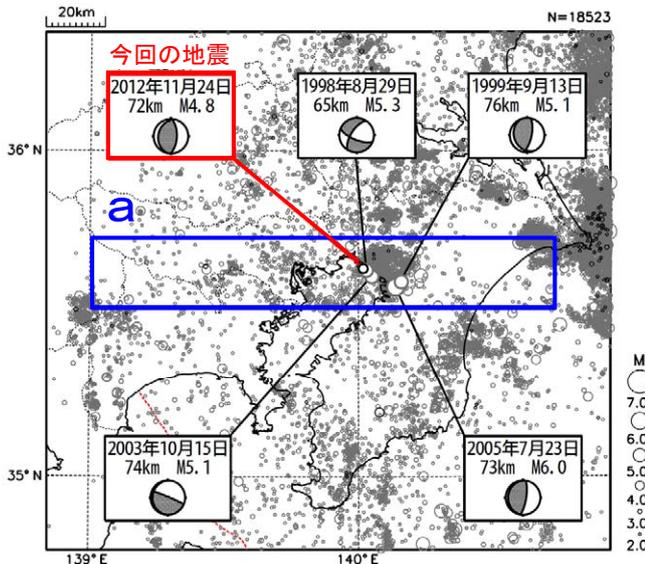
領域b内のM-T図



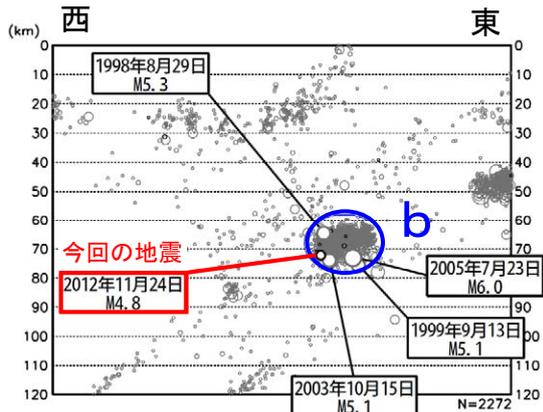
11月24日 東京湾の地震

気象庁はこの地震に対して〔千葉県西北部〕で情報発表した。

震央分布図（1997年10月1日～2012年11月30日、深さ0～120km、M \geq 2.0）
2012年11月以降の地震を濃く表示



領域 a の断面図 (東西投影)

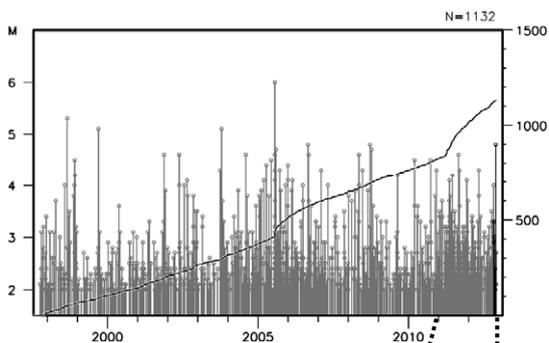


2012年11月24日17時59分に東京湾の深さ72kmでM4.8の地震 (最大震度4) が発生した。この地震の発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートとフィリピン海プレートの境界で発生した地震である。

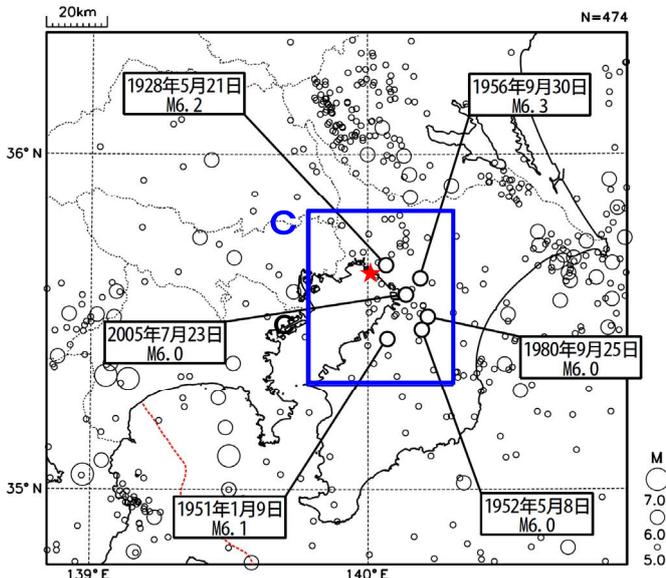
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) は、活動が活発な領域であり、M5.0以上の地震が時々発生している。そのうち、2005年7月23日に発生したM6.0の地震 (最大震度5強) では、負傷者38人、住家一部破損12棟などの被害を生じた (総務省消防庁による)。また、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降、地震活動がより活発になっている。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、M6.0以上の地震が時々発生している。そのうち、1980年9月25日に発生したM6.0の地震 (最大震度4) では、死者2人、負傷者73人などの被害を生じた (『最新版 日本被害地震総覧』による)。

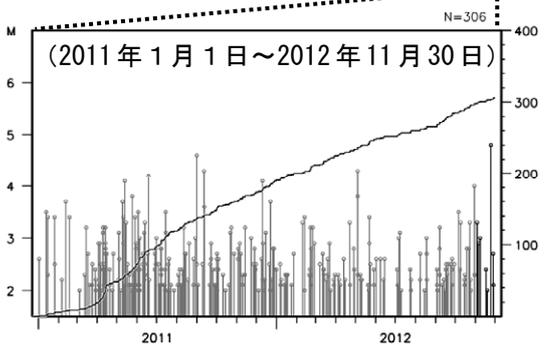
領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



震央分布図 (1923年1月1日～2012年11月30日、深さ0～120km、M \geq 5.0)



★は今回の地震の震央位置



領域 c 内の M-T 図

